

PGAシニアツアー第10回「ファンケル クラシック」

～さらに地球環境にやさしいゴルフーナメントを目指して～

カーボン・オフセットを導入、CO2排出ゼロに



株式会社ファンケル(本社:横浜市中区、代表取締役社長執行役員:成松義文)は、当社と社団法人日本プロゴルフ協会(=PGA、所在地:東京都港区、会長:松井功)の主催により2010年8月20～22日の3日間、静岡県裾野市の裾野カンツリー倶楽部で開催されるPGAシニアツアー「ファンケル クラシック」において、CO2削減のために、カーボン・オフセットを導入致します。

同大会の準備期間および開催期間中(約1週間)に使用する電力量(約29,000kWh)から排出されるCO2(約13t分)は、中国の内モンゴル自治区で実施されている国連認証の「内蒙古卓資 40MW風力発電プロジェクト 1327」にて(写真参照)削減されたCO2でまかっています。これにより、「ファンケル クラシック」はクリーンな電力で運営されている、CO2排出量ゼロの大会であるとみなされることとなります。

今大会では、カーボン・オフセットを導入することで、排出されるCO2の削減に貢献するとともに、当社が主催するスポーツイベントを通して、より多くの方々にカーボン・オフセットを認知いただき、環境保護対策の啓発につながれば、と考えております。大会当日には、来場者の皆さまにもカーボン・オフセットについてご理解いただけるよう、パネル展示コーナーを開催する予定です。

開催概要

大会名	PGAシニアツアー「ファンケル クラシック」
開催日程	2010年8月20日(金) 予選1日目 21日(土) 予選2日目 22日(日) 決勝
優勝総額	6,000万円(優勝賞金:1,500万円)
会場	裾野カンツリー倶楽部

(株)ファンケル
本社:神奈川県横浜市中区山下町89-1
代表取締役社長執行役員:成松義文
設立:1981年8月

本件に関するお問い合わせ
広報グループ 中村太郎、油井紀理子 電話:045-226-1230

カーボン・オフセットとは？



※図「カーボンオフセットとは？」は、環境省のHPより抜粋

第6回ファンケルクラシックから、日本初となる「グリーン電力」を導入

ファンケルクラシックでは、2006年に行われた第6回大会から、国内のスポーツイベントとして初めて「グリーン電力」を導入してまいりました。大会の準備期間を含めた開催期間中に使用される電力は、全てグリーン電力認証機構から認証を得たクリーンな電力を購入していることとみなされ、環境にやさしいゴルフトーナメントの運営を行ってまいりました。

株式会社ファンケルの環境への取り組み

株式会社ファンケルは、各生産工場でのISO9001及びISO14001取得のほか、青汁の原料であるケールの搾りかすと発芽米の選別品のリサイクルや、社員食堂や従業員の家庭から出る廃油を回収し、自社シャトルバスの燃料(バイオディーゼル燃料)として使用するなど、地球に優しい取り組みを行っております。さらに、オフィスから出る紙ごみや雑誌・新聞紙を、特例子会社の(株)ファンケルスマイルが回収し、トイレトペーパーにリサイクルするなど、社会貢献も含めた環境活動を実施しています。

元気なシニアを応援する「ファンケル クラシック」は、カーボン・オフセットをきっかけとして今後もさらに環境保護対策や社会貢献の取り組みを積極的に行ってまいります。

本件に関するお問い合わせ先:

(株)ファンケル 社長室 広報グループ
中村太郎、油井紀理子

TEL 045-226-1230 FAX 045-226-1202